

環境省が実施するダイオキシン類の請負調査の受注資格審査の結果(平成19年後期分)について

平成19年7月24日
環境省水・大気環境局
総務課ダイオキシン対策室

平成19年度後期分の募集に対して申請のあった機関のうち、ダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査の受注資格があると認められた機関及び測定対象項目は下記のとおりである。

合格した機関には、G C M S法については平成19～21年度の3年間、生物検定法については平成19、20年度の2年間の受注資格が付与される。

ただし、平成17年度及び平成18年度審査の合格機関が、今回の審査において項目を追加申請し合格した場合には、受注資格の有効期限は、現在受注資格を有している期限までとします。

記

G C / M S 法

(50音順)

機関名	測定機関 所在都道 府県名	測定対象項目 ^注	有効期間 (年度)
株式会社オオスミ	神奈川県	試料採取のみ(公共用水域水質、地下水質、排水)	19～21
財団法人関西環境管理技術センター	大阪府	一般環境大気、公共用水域水質、地下水質、土壌、底質、焼却灰その他の燃え殻及びばいじん	19,20
内藤環境管理株式会社	埼玉県	一般環境大気、公共用水域水質、土壌、底質	19～21
株式会社永山環境科学研究所	千葉県	一般環境大気、土壌	19～21
財団法人広島県環境保健協会	広島県	一般環境大気、公共用水域水質、地下水質、土壌、底質、排出ガス、排水、焼却灰その他の燃え殻及びばいじん、作業環境	19

生物検定法

(50音順)

機関名	測定機関 所在都道 府県名	測定対象項目 ^注	有効期間 (年度)
日本環境株式会社	神奈川県	排出ガス、焼却灰その他の燃え殻及びばいじん (告示第1の2)	19,20
株式会社日吉	滋賀県	排出ガス、焼却灰その他の燃え殻及びばいじん (告示第1の1)	19

注 測定対象項目欄中の下線は、今期の審査にて追加された項目である。